

2023年度 第2回 浜松市総合教育会議 次第

日時：2023年12月26日(火) 15:30～

場所：庁議室

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

(1)浜松市教育推進大綱について 資料 1

4 報告事項

(1)第4次浜松市教育総合計画の進捗について 資料 2

5 閉会

2023年度 第2回 浜松市総合教育会議 出席者名簿

役 職	氏 名
浜松市長	中野 祐介
浜松市教育長	宮崎 正
浜松市教育委員会委員(浜松市教育長職務代理者)	安田 育代
浜松市教育委員会委員	黒柳 敏江
浜松市教育委員会委員	田中 佐和子
浜松市教育委員会委員	神谷 紀彦
浜松市教育委員会委員	鈴木 重治

※順不同、敬称略

浜松市教育推進大綱について

1 大綱の定義

大綱は、国の教育振興基本計画における基本的な方針を斟酌しながら、その地域の実情に応じ、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるもの。

※目標や施策の根本となる方針を定めるものであり、詳細な施策策定について求めるものではない

2 協議内容

①大綱の体裁

A4 用紙 1 枚程度で策定

- ・大綱は目標や施策の根本となる方針を定めるべきものであるという性質、及び、分量が多くなりすぎず、わかりやすさを検討した結果、A4 用紙 1 枚とする
- ・現大綱が A4 用紙 1 枚で策定
- ・第 1 回総合教育会議にて、「A4 用紙 1 枚と前回決めたのは良い」「大綱をコンパクトにわかりやすい形でまとめてほしい」との発言があり

②大綱の期間

令和 7 年度から（5 年を目途に見直しを要する）

- ・浜松市総合計画基本計画改定及び第 4 次浜松市教育総合計画策定とあわせ、令和 7 年度を開始年度とする
- ・大綱は普遍的なものを想定しているが、社会変化を考慮し 5 年ごとに確認
- ・現大綱も同様
- ・他政令指定都市においても、期間を 5 年と設定している都市が多い

③大綱の内容

冒頭に浜松市の教育に対する基本的な考えを記載

- ・浜松市の教育に対する考えや方針、子どもたちに育ててほしい姿を文章にて記載
- ・内容には浜松市の各種計画の理念や市長の思いなどを含める
- ・他政令指定都市においても、多くの市の大綱に理念や方針が記載

柱となる項目を 3 つ程度記載

- ・市全体で子どもたちの教育を支えるための柱となる方針を定める
- ・現大綱が柱となる項目を 3 つ作成
- ・第 1 回総合教育会議にて、「誰もがわかりやすいというのが一番重要なこと」との発言もあったことから、3 つ程度で作成
- ・他政令指定都市においても大綱を A4 用紙 1 枚で作成している都市は、2、3 項目



次期大綱に記載する言葉の候補として、キーワード（資料 1－3）を抜粋

浜松市教育推進大綱構成

浜松市の教育に対する基本的な考えを記載

[項目 1]

[内容]
・
・

[項目 2]

[内容]
・
・

[項目 3]

[内容]
・
・

浜松市教育推進大綱に関連する計画における理念等

I 国計画の理念

1. 第4期教育振興基本計画（令和5年6月閣議決定）

コンセプト

- ・ 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成
- ・ 日本社会に根差したウェルビーイングの向上

基本的な方針

- ① グローバル化する社会の持続的な発展に向けて学び続ける人材の育成
- ② 誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
- ③ 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進
- ④ 教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
- ⑤ 計画の実効性確保のための基盤整備・対話

Ⅱ 浜松市各種計画の理念

1. 浜松市総合計画

(1) 基本構想 浜松市未来ビジョン

都市の将来像

市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』

技術も文化も国際色豊かなクリエイティブシティ [創造都市]

小さな歯車が重なって大きな‘こと’を動かす [市民協働]

新しさを生む伝統を未来へつなぐ [ひとづくり]

1 ダースの未来・理想の姿

創る、高める、活かす、巡らす、繋ぐ、認め合う、支え合う、育む、実る、働く、変える、結ぶ

<抜粋>

『創る』

「見たこともない」感動をつくる。

- ・ ‘ものづくり’ と ‘文化’ で感動
- ・ ‘うまい’ で感動
- ・ 他にはない ‘ウリ’ で感動

『繋ぐ』

「都会」と「田舎」。両方あって丁度良い。

- ・ 「まちなか」は、創造都市・浜松の顔
- ・ ほどよい田舎暮らしが出来る「中山間地域」

『認め合う』

似ていない。だから、うまくいく。

- ・ 多文化共生が国際的な人財をつくる
- ・ 心の国境を感じさせない都市

『育む』

子どもは将来を担う地域の宝。みんなで愛情を注ぐ。

- ・ 子育ての達成感を地域でシェア
- ・ 地域の見守りで出生率は上向き
- ・ 世界に誇る浜松育ち

(2) 基本計画 浜松市未来ビジョン第1次推進プラン

※令和6年度の改定に
向け現在検討中

<子育て・教育>

浜松市未来ビジョンの実現に向けた将来の理想の姿

地域の宝として愛情を注がれた子どもたちは、浜松に誇りを持ち、世界を舞台に活躍している。

10年後の目標（政策の柱）

- ◆子どもたちの成長を第一に考えた地域社会のサポートにより、仕事と子育てが両立できる環境が整っている。
- ◆すべての子どもたちは、互いの個性を認め合い、夢と希望を持って学び、生きる力を身に付けている。

<文化・生涯学習>

浜松市未来ビジョンの実現に向けた将来の理想の姿

創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

10年後の目標（政策の柱）

- ◆音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
- ◆多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

2. 第3次浜松市教育総合計画（後期計画：令和2年3月策定）

※令和6年度の改定に
向け現在検討中

教育理念

○未来創造への人づくり

○市民協働による人づくり

本市では、未来を創っていく子供たちを、子供たちを取り巻く大人が力を合わせて育てていくことを教育理念としています。

目指す子供の姿

○自分らしさを大切にする子供

○夢と希望を持ち続ける子供

○これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供

子供たちは、夢と希望を持つことにより、たとえ困難や苦勞を伴う課題であっても、逃げずに立ち向かったり、他者と協力したりしながら主体的に取り組むようになります。

また、成功や失敗体験を通してさまざまな資質・能力を身に付け、「さらに自分を向上させたい」、「他者や社会のために役立ちたい」といった新たな夢と希望を持つようになります。

こうして子供たちの心は次第に耕され、正しい判断力や価値観に基づいた自分らしさが磨かれていきます。

本市では、自分らしさを大切にしていけることが人としての根幹を育てていくことにつながると考えているため、特に「自分らしさを大切にする子供」を重視しています。

3つの方針

方針1 子供の「生きる力」を育む教育の充実

方針2 魅力ある教育を支える環境の整備

方針3 子供の育ちを支える家庭や地域との連携・協働

7つの政策

政策1 自分らしさを大切にする子供を育てます

政策2 夢と希望を持ち続ける子供を育てます

政策3 これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供を育てます

政策4 一人一人の可能性を引き出し伸ばします

政策5 園・学校や教職員の力を向上させます

政策6 子供の生活や学びを支える教育環境づくりを進めます

政策7 家庭や地域の力を生かした取組を推進します

3. 第2期浜松市子ども・若者支援プラン（令和2年3月策定）

※令和6年度の改定に
向け現在検討中

基本理念

子どもの育ちと若者の自立を支え、安心して暮らすことができるまち浜松

浜松市は、すべての市民が生涯にわたりいきいきと暮らせるまちづくりを進めています。

そのためには、浜松市のすべての子供を社会全体で健全に育成し、社会生活を送るうえで困難を感じることはない自立した若者になるよう支援するとともに、すべての家庭において安心して子育て・生活ができるような取組みが求められます。

4. 浜松市生涯学習推進大綱（平成21年3月策定）

※令和6年度の改定に
向け現在検討中

めざす都市像

○「楽しみ」や「生きがい」が見つかるまち・浜松

市民の皆さんと行政が一体となって、いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくり、学習成果を適切に生かすことのできる仕組みづくりに取り組んでいきます。

生涯学習推進の行動指針

○「夢」や「好奇心」を持って行動を起こし、仲間とのつながりを広げよう

5. 浜松市文化振興ビジョン（令和2年3月策定）

基本目標

文化で市民の幸せを創り出す都市

目指す都市のイメージ

- (1) 誰もが気軽に多様な文化を楽しむことができる
- (2) 文化が暮らしの豊かさを高め、都市の活力となっている
- (3) 市民が地域独自の文化に対して誇りに感じている

基本方針

- (1) 次代の文化を市民主体で築きます
- (2) 文化の持つポテンシャルを最大限に生かしたまちづくりを進めます
- (3) 地域の文化資源を磨き、「創造都市・浜松」を国内外に広げます

次期大綱のキーワード

【浜松市総合計画】

(都市の将来像)

- ・ 市民協働
- ・ 創造都市
- ・ ひとづくり

(1 ダースの未来・理想の姿)

創る、高める、活かす、巡らす、繋ぐ、認め合う、支え合う、育む、実る、働く、変える、結ぶ

【<国>第4期教育振興基本計画】

- ・ 持続可能な社会の創り手の育成
- ・ ウェルビーイングの向上

【現大綱に含まれるキーワード】

- ・ ひとづくり、環境づくり、まちづくり
- ・ 市民協働
- ・ 社会環境の変化に対応する力
- ・ 創造性
- ・ 豊かな社会を創造する力
- ・ 生涯学習の機会を創出
- ・ 多文化共生
- ・ ものづくり
- ・ やらまいか精神

【第1回総合教育会議で発言されたワード】

- ・ 地方創生
- ・ ひとづくり、まちづくり
- ・ ものづくり
- ・ 安心安全
- ・ 地域の魅力・価値
- ・ ふるさと・郷土の力
- ・ 地域を支える人材
- ・ 地域一丸
- ・ 子供の成長を後押し

各政令指定都市の大綱における中心となる項目（柱・方針など）の記載

自治体名	大綱のページ数	項目数	項目内容
札幌市	1	3	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安心して生活し学習することのできる環境を整えます 学びや成長の機会を充実させ、子どもたちの可能性を広げます ふるさと札幌への思いを持ちながら国際的な視野で創造的に考えることができる子どもたちを育みます
さいたま市	12	5	<ul style="list-style-type: none"> 人生100年時代を豊かに生きる「未来を拓くさいたま教育」の推進 子ども・子育てを支える都市の実現 主体的な健康づくりの推進 スポーツを活用した総合的なまちづくりの推進 生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市の創造
千葉市	6	-	※重点的に取り組む項目を記載
新潟市	1	3	<ul style="list-style-type: none"> 自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育を推進します 想像力と人間力を高める生涯学習を推進します 自立し開かれた学びを支援します
名古屋市	1	2	<ul style="list-style-type: none"> 「一人ひとりの人生の基盤としての理念」に基づく支援を推進！ 教員に加え、子どもを守る専門家の学校への配置を推進し、人生を生き延びるスキルを子どもたちが自ら考え・学ぶ環境づくりを推進！
堺市	6	3	<ul style="list-style-type: none"> 堺の歴史文化を受け継ぎ、広い視野を身につけ、自ら未来を切り拓く 自分を大切にし、違いを認め合い、ともに成長する 児童生徒、教員の力を伸ばす
神戸市	8	7	<ul style="list-style-type: none"> 学力の向上に取り組めます 教員の資質向上を図ります 学校の組織力を強化します 教員の多忙化対策に取り組めます 学習の機会均等を確保します 子供たちが健やかに育つ環境を整備します 教育に関する科学的な調査研究を進めます
岡山市	7	5	<ul style="list-style-type: none"> 活用力 情報を収集して、解釈したり活用したりする力 表現力 自分の思っていることや考えたことを他社にわかりやすく伝える力 向上心 何事に対しても、粘り強く取り組み、乗り越える力 社会性 立場や意見が違う相手とも協力し、より良いものにしようとする取り組み力 人権尊重の精神 命を大切にし、自他の人権を尊重し、お互いの個性を認め合う心、他人を思いやる心
広島市	6	-	※重点的に取り組む項目を記載
北九州市	3	5	<ul style="list-style-type: none"> 新たな時代を切り拓く力の育成 本市が誇る文化芸術・スポーツ、歴史などの特性を活かした教育の推進 市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組みの推進 一人一人に寄り添った「誰一人取り残さない」子どもへの支援 「働き方改革」の推進
熊本市	23	7	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に考え行動する力を育む教育の推進 子ども一人ひとりを大切にする教育の推進 最適な教育環境の整備 学校教育と福祉の連携の推進 多彩な学習機会の提供と創造 豊かな市民生活を楽しむための文化の振興 生涯を通して健康に過ごすためのスポーツの振興

2023 年度第 1 回総合教育会議での主な発言

(各委員の意見)

- これからの教育の中で、地方創生に役立っていくようなものを担っていければ、それは市長の施策と一致してよいという思いがある
- ひととまちをつくる、ひとづくり、まちづくりというキーワードに大きく 2 つに区分すると思う
- 地域で子供を育てることと、浜松市全体で子供を育てることが大事
- 意識を持って保護者や地域の方々に学校教育に関わっていただくことは、子供の成長にとっても安心安全な地域を観点においても、大切なこと
- 市長の思いを詰め込んだものにしてほしい
- コロナや自然災害など目まぐるしくいろいろなことが変わる世の中で、30 年後をどう見据えるのかは、抽象的な表現にせざるを得ない
- 地域の魅力や価値を小さいときから伝えていった方がよい
- 幼児教育や生涯学習との関わりを含めてほしい

(市長の意見)

- ものづくりが強みになることは間違いない
- 地域を支える人材育成の観点も含め教育を捉え直す必要がある
- ふるさと、郷土の力、郷土の持っているポテンシャルを正しく子どもたちにも理解してもらうことをやっていかなければいけない
- 経済界や地元の自治会も含めた地域のいろいろな団体など、地域を挙げてもう一度浜松という地域を再発見できればよい
- 地域一丸となって子供たちの成長を後押しする

2023年度 第2回総合教育会議

第4次浜松市教育総合計画策定の進捗について

学校教育部
教育総務課

第2回第4次浜松市教育総合計画策定委員会（11月14日開催）で
基本理念や目指す姿、基本的方針について議論

(1) 教育理念

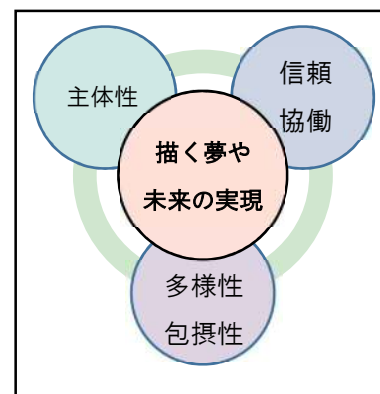
描く夢や未来の実現

（主体性 多様性・包摂性 信頼・協働）

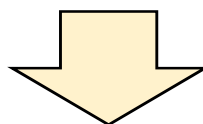
(2) 目指す子供の姿

【第3次浜松市教育総合計画】

- ・自分らしさを大切にする子供
- ・夢と希望を持ち続ける子供
- ・これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供



【第4次計画のコンセプト】



- ・第3次計画の継承
- ・第4次計画のコンセプトを反映

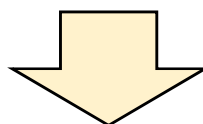
自分らしさを大切にし、自分が描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整※したりしながら粘り強く取り組む子供

※「自己調整」とは、子供自身が目標を立て、自分の行動を振り返り、評価しながら次の行動を決定していく様子を表します。

(3) 目指す教職員の姿

【浜松市校長育成指標 浜松市教員育成指標】

- ・安全・安心で持続可能な学校づくりに努める校長
- ・学校や地域の強みを活かした創造的な学校経営を進める校長
- ・愛情と情熱を持ち続ける教職員
- ・専門性と指導力を磨き続ける教職員



- ・育成指標の継続
- ・第4次計画のコンセプトを反映

・安全・安心で魅力的な学校づくりに向けて、学校や地域の実情に応じた創造的な学校経営を進める校長

・豊かな人間性に裏打ちされた教育に対する愛情と情熱、規範意識を持ち、自ら専門性と指導力を磨き続ける教職員

(参考) 基本の方針や施策等

I. 描く夢や未来を実現していく人づくり	
<p>1. 「目指す子供の姿」の実現</p> <ol style="list-style-type: none">1 確かな学力の育成2 豊かな心の育成3 健やかな心身の育成4 グローカル人材の育成5 情報活用能力の育成6 幼児教育の充実7 高等学校における教育の充実8 持続可能な地域・社会の担い手づくり9 育ちや学びのつながりを意識した教育の推進	<p>2. 誰一人取り残さず、一人一人の能力・可能性を引き出し伸ばす学びの充実</p> <ol style="list-style-type: none">1 障がいのある子供の学びの充実2 不登校児童生徒の学びの充実3 外国人児童生徒等の学びの充実4 優れた才能・個性を伸ばす学びの充実
II. 魅力ある教育環境の整備・充実による人づくり	
<p>3. 「目指す教職員の姿」の実現に向けた環境づくり</p> <ol style="list-style-type: none">1 教職員の資質能力の向上2 優れた人材の確保3 働き方改革の推進	<p>4. 安全・安心で快適な教育環境づくり</p> <ol style="list-style-type: none">1 新たな学びを実現する教育環境の整備2 質の高い教育環境の確保に向けた支援3 教育相談の充実4 子供を支える人材・支援の充実5 いじめ防止等の強化
III. 多様な人材・組織との連携・協働による人づくり	IV. 教育データを活用した人づくり
<p>5. とともに支え合う連携・協働の推進</p> <ol style="list-style-type: none">1 コミュニティ・スクールと地域学校連携活動の一体的推進2 地域人材や NPO・企業・高等教育機関との連携3 放課後の居場所づくり4 家庭教育支援の充実	<p>6. エビデンスに基づいた教育施策の推進</p> <ol style="list-style-type: none">1 教育データの蓄積・分析・利活用の推進2 EBPMに基づいた評価・検証